

女性の視点からみる

地域防災 講座



受講料無料
託児あります



近年、日本各地で自然災害が頻発し、その経験から、地域防災力（地域で互いに助け合い、災害に対処する力）の向上が重要となっています。また、災害時の避難所運営は、多様なニーズをもった被災者（女性や子育て家庭、高齢者、障がいをもった方）に配慮した対応が求められています。

この講座では、男女共同参画やその他の多様な視点を取り入れた災害対応を女性の視点から確認し、課題の発見や対応策を考えていきます。ぜひご参加下さい。

日時 平成31年2月16日（土） 10:30～16:00（受付 10:00～）

会場 石川県女性センター 2階 大会議室（金沢市三社町1-44）

対象 県内在住の地域防災に関わっている方（防災士等）及び、
地域防災に関心のある方（男性も可）

①基調講演 10:30～12:00

定員
100名



地域の防災力向上に 必要なものとは

～被災、復興の過程からみえるもの～

（公財）せんだい男女共同参画財団

講師 理事長 木須 八重子 氏

【経歴】

- ・1978年 仙台市役所入庁。
生涯学習、男女共同参画、総合計画、市民協働、環境など担当
- ・2010年4月～2012年3月 仙台市宮城野区 区長
東日本大震災発生時は、宮城野区災害対策本部長として、被災者の初動時対応から、仮設住宅移転、集団移転に向けたコミュニティ形成などに取り組む
- ・2012年4月 （公財）せんだい男女共同参画財団 副理事長
- ・2013年4月 ～現職

②ワークショップ 13:00～16:00

定員
30名



避難所運営を体験する

～平時にできないことは
非常時にできない～

北陸学院大学 人間総合学部

講師 教授 田中 純一 氏

【経歴】

グループに分かれ、
直面するさまざまな
ケースに対応して
いただきます。
判断力、チームワークを
養うワークです。

専門は災害社会学、減災コミュニティ研究。能登半島地震、東日本大震災、熊本地震など国内被災地調査のほか、中国、フィリピン、インドネシア、キューバ、イタリアなど海外の自然災害被災地調査にも参加。

県内では防災・減災をテーマにした講演のほか、防災士育成、地区防災計画づくり、避難所運営研修、保育所・幼稚園の防災ツール開発等に力を入れている。

※②ワークショップに参加する場合は原則、①基調講演の受講が必要です。申込多数の場合は抽選とし、受講決定通知を文書にて通知致します。

※①基調講演については、受講決定通知はお送りしません。

申込方法

裏面の様式で2月4日（月）までに下記までお申し込み下さい。

お申し込み
お問い合わせ先

（公財）いしかわ女性基金

〒920-0861 金沢市三社町1-44 石川県女性センター内

Tel 076 (234) 1112 / Fax 076 (234) 1130

E-mail : jyosei@ishikawa-jyosei-kikin.or.jp http://www.ishikawa-jyosei-kikin.or.jp/



女性の視点からみる 地域防災講座

参加申込書

フリガナ氏名				年代	
連絡先	〒				
	TEL	()	
	FAX	()	
(Eメールアドレスなど)					
受講希望 (どちらかに○をつけて下さい)	① 基調講演のみ				
	① 基調講演 ② ワークショップ				
職業	①会社員 ②自営業 ③公務員 ④主婦 ⑤その他()				
防災士の資格	有 ・ 無				
託児の希望	有 ・ 無				
	お子様の名前・フリガナ		性別	月齢	
				歳	ヶ月
受講を希望した理由					

※託児は未就学児に限ります。

※ご記入事項は本事業の実施目的以外には使用致しません。

申込方法

上記申込書をご記入のうえ、郵送またはFAXでお申し込み下さい。

平成31年2月4日(月)必着

お申し込み お問い合わせ先

(公財)いしかわ女性基金

〒920-0861 金沢市三社町1-44 石川県女性センター内

Tel 076 (234) 1112 / Fax 076 (234) 1130

E-mail : jyosei@ishikawa-jyosei-kikin.or.jp http://www.ishikawa-jyosei-kikin.or.jp/